

WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

R.I.会長 ゴードンR・マッキナリー

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 折井 正明

2023-24年度 上田ロータリークラブ

- 会長 林 秀樹 ● 副会長 三井 英和・酒井 喜雄
- 幹事 飯島 幸宏 ● 会報委員長 斉藤 達也



Rotary



世界に希望を生み出そう

第2944回例会 (令和6年4月22日)



ホームページQR

[会長挨拶]

林 秀樹 会長

昨日、第26回長野マラソン大会が開催されました。

最高気温が20度と絶好のコンディションの中、約9,000人のランナーが



長野市を走り抜けたとのこと。上田ロータリークラブのメンバーの中にも何人かの方々に参加したと思われますが、頑張って自分の限界まで挑戦したと思います。ご苦労様でした。

コロナ禍で2年の中止期間があり、その後も沿道での応援が禁止になるなど、制約の多い中で何年か開催されてきましたけれど、やっと制約がなくなった中での開催となり、さぞ気持ちよかったです。来年も無事に開催ができればよいと思います。

マラソンに参加する中での楽しみの一つにエイドがあります。ところどころに配置された給水所とともに食事を配る場所があります。走りながらなので一口サイズのものが多いのですが、各地の名物やお土産などを配給します。その中でおにぎりが出ることがあります。長野マラソンではなかったですが、一度そのおにぎりに救われたことがあります。

最近、おにぎりがブームだという記事を見かけましたが、「Onigiri」として、いろいろな具材のおにぎりが販売されているそうです。ちなみに私は、セブンイレブンのおにぎりが大好きです。

[会員卓話]

佐藤 倫さん

「骨太のマーケットストーリー」



01.インフレ時代の幕開け 02.困難を乗り越え成長を続ける米国 03.正のサイクルが回り始めた日本 04.日本株に吹く追い風

Chapter1 インフレ時代の幕開け

- Chapter1-1 インフレリスクに対する脆弱性が表出
- Chapter1-2 海外発の物価高が日本の家計・企業を直撃
- Chapter1-3 脱ドルへの気配は国内からも
- Chapter1-4 日本低賃金構造の変化(リショアリング・脱中国)
- Chapter1-5 超長期的サイクルの転換
- Chapter1-6 インフレがもたらす現金価値の低下

01.インフレ時代の幕開け 02.困難を乗り越え成長を続ける米国 03.正のサイクルが回り始めた日本 04.日本株に吹く追い風

Chapter2 困難を乗り越え成長を続ける米国

- Chapter2-1 過去の難局を凌いできた米国
- Chapter2-2 米国、40年の変化
- Chapter2-3 収益性を重視した企業経営
- Chapter2-4 成長を支える豊富なキャッシュフロー
- Chapter2-5 積極的な顧客還元が長期パフォーマンスに貢献

01.インフレ時代の幕開け 02.困難を乗り越え成長を続ける米国 03.正のサイクルが回り始めた日本 04.日本株に吹く追い風

Chapter3 正のサイクルが回り始めた日本

- Chapter3-1 日本株への見方を変えたパークシャー・ハサウェイの商社株買い
- Chapter3-2 適度なインフレは経済成長に不可欠
- Chapter3-3 株式は経済サイクルの潤滑油
- Chapter3-4 脱ドルでイノベーション
- Chapter3-5 イノベーションを牽引する日本企業
- Chapter3-6 脱ドルでバリュエーション上昇

[ラッキー賞]

柳澤日出男さん

(飯島幸宏さんより、モロゾフのクッキー)



[出席報告]

佐藤 倫 委員



| | 本日 | 前々回 (4/8) |
|---------------------------|-------|-----------------|
| 会員数 | 55 | 55 |
| 出席ベース | 52 | 52 |
| 出席者数 | 41 | 42 |
| 出席免除(b) ()内は出席者数 | 5(2) | 5(2) |
| 出席免除(a) | 0 | 0 |
| メイクアップ ()内は Make up 後 | | 2(44) コロナ欠席1 |
| 出席率 | 80.77 | 86.54 |

[本日のメニュー]

豚ロースの味噌漬け弁当

- 豚ロースの味噌漬け
- シューマイ、ブロッコリー、トマト
- キンピラゴボウ ● 混ぜ込みご飯
- 味噌汁 ● プチケーキ



[次回例会予定]

5月20日(月) 職場例会 宗叅寺

(5月13日発行)

【会報担当】 桑澤 俊恵 会報委員

著作権など知的財産権にご注意ください

著作権を守りましょう

全ての写真や文章には著作権があります。

『ロータリーの友』や『ロータリーの友ウェブサイト』の写真や記事を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などの印刷物に使う場合は、使用可能かどうかを、必ず事前にロータリーの友事務所にご確認ください。他のクラブの会員が投稿した記事や写真を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などに転載したいと考えた場合は、そのクラブに連絡し、許可を取ってください。

また、使用の際には、『ロータリーの友』〇〇〇〇年〇月号から『写真提供:ロータリーの友事務所』など、出典を明記してください。

肖像権にご注意!

肖像権には、自己の容姿を無断で撮影されたり、撮影された写真を勝手に公表されたりしないよう主張できるプライバシー権と、タレントやスポーツ選手など著名人の肖像が持つパブリシティ権を守る、という2つの側面があります。前者は人格権、後者は財産権にのっとった権利です。

クラブのイベントなどを撮影する際に気をつけていただきたいのが、プライバシー権です。一般の人を撮影する時に、そのつど、撮影の了解を得るのが一番確実な方法ですが、地域のお祭りなど、被写体となる全ての人に撮影許可を撮ることは困難です。その場合は、『〇〇ロータリークラブ記録係』といった腕章などを目立つところに着けて身分を明らかにし、取材の目的ができるだけ見た目と相手に伝わるようにしながら撮影しましょう。

なお、小さい子どもや未成年の人をアップで撮影する際には、極力、保護者の了承を得るように心がけてください。書面による許諾が理想ですが、口頭でも有効です。

RIのウェブサイトの写真を使うには

RIのウェブサイトwww.rotary.orgには、地区やクラブで利用できる写真がたくさん掲載されています。「MY ROTARY」にログインし「ニュース&メディア」の「ロータリーの画像・映像」をクリック。「QuickFind」欄に「Polio」「Water」「Children」などのキーワードを入力すると候補写真が出てくるので、使用したい写真をクリックし、ダウンロードします。写真説明の下に、撮影者の名前と「©Rotary International」が記載されています。この2つを必ず明記してください。

このほか「運営する」→「ブランドリソースセンター」→「画像&動画」にも写真が入っています。この場合も、必ず撮影者名と、「©Rotary International」を入れてください。